

歴史景観エリア C. 歴史周辺区域、五十公野地区・米倉地区・山内地区・上赤谷地区、菅谷地区

[景観形成の基本方針]

歴史が残る街なみや山なみ等の自然景観と調和した街なみを保全する。
歴史的資源を十分に活かし、魅力ある街なみを創出する。

エリアのイメージ



建物イメージ



木材の建具や茶色のサッシ
(シルバーは使わないでください)



車庫(シャッター)のイメージ



門・塀・垣・さくのイメージ

塀



門



垣



駐車場のイメージ(修景)



建築設備の修景



駐車場の間口はあまり大きく取らず、目隠しなどで修景を図ってください。

自動販売機

魅力ある歴史的街なみをつくり出すとともに、周辺の自然景観との調和を図りましょう

